

【ヒットルアー】

・プチモカSR(SS) 黄・オレンジ	6尾	・ファクター0.9g	かみつけペレット	3尾
・プチモカSR(SS) ミルクココア	3尾	・ファクター1.2g	セカンドイエロー	1尾
・モカSR(SS) 黄・オレンジ	3尾	・マメしずくBB	薄茶	4尾
・モカDR(SS) ミドピーノ	2尾	・マメしずくST	薄茶	1尾
・デカミッツ	透明	・しずくSS	薄茶	3尾
・ベッキー 0.6g	しょうが焼き	・しずくST	TL黄土	2尾
・チェイサー0.6g	かみつけペレット			

<ツレ>よく釣れたルアー

・トルネード / ・Pellet Pellet SS / ・モカDR(F)ミドピーノ

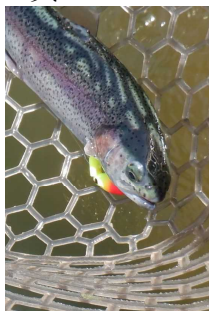
プチモカSR(SS)
黄・オレンジ



プチモカSR(SS)
ミルクココア



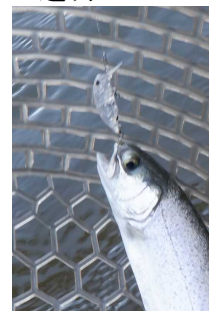
モカSR(SS)
黄・オレンジ



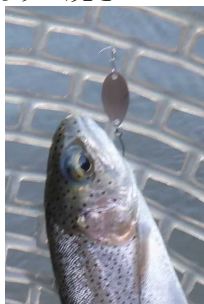
モカDR(SS)
ミドピーノ



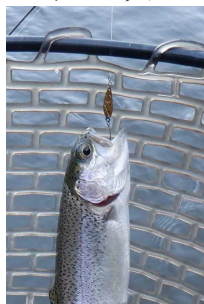
デカミッツ
透明



ベッキー 0.6g
しょうが焼き



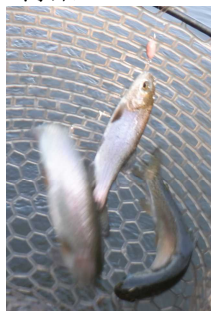
チェイサー0.6
かみつけペレット



ファクター0.9g
かみつけペレット



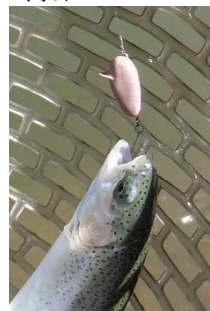
マメしずくBB
薄茶



マメしずくST
薄茶



しずくSS
薄茶

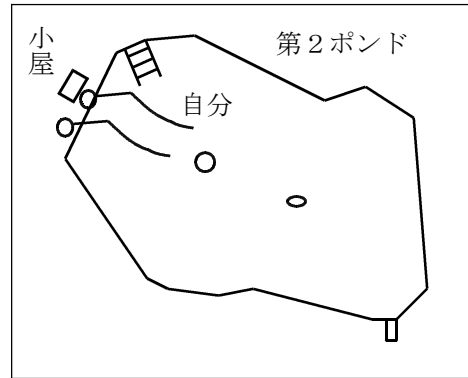


しずくST
TL黄土



掛かったルアーを追いかけてきたマスがネットインした。

【様子】



- 料金 半日午後 男性 ¥3,500 女性 ¥3,000
- 月曜日は放流なし。餌撒きなし。
- 晴れ、風少々。水は濁っている。

スタート～午後1時30分 12尾

- 12時15分スタート。
- お客さんは少ない。小屋前に入った。小屋前はよく釣れるところである。ここは午後4時頃から表層にマスが集まってくる。
- 表層にマスの姿がたくさん見られる。動きもある。
- 表層にたくさんマスの姿が見られたので、プチモカSR(SS)黄・オレンジからスタートした。すぐにヒット。
- プチモカのリトリーブコースより上でマスが泳いでいることに気づいた。そこで、ルアーが着水したら竿先を上げ、ルアーが水面下まで上がってきたら、竿先を上げたまま、ゆっくりリトリーブした。これで連続ヒットとなった。
- 同様の釣り方で、昨日、完成した「しずくSS」を試した。連続ヒットとなった。
- 「しずくST TL黄土」でも釣れるか試した。2尾取った。STよりSSの方が沈下速度が遅いので、ゆっくりリトリーブできる。しかし、STでもSSでも今回の状況では釣果に違いはないと感じた。
- 「TL黄土」は、全体的には薄茶が塗ってあるが、テイル(TL)に黄土色を塗った。薄茶でもTL黄土でも、今回の状況では釣果に違いはないと感じた。
- いずれにしても、「薄茶」はよく釣れる。
- 途中、ファクター1.2gセカンドイエローで1尾取ったが、連続ヒットとならなかったのを止めた。
- ・プチモカSR(SS)黄・オレンジ 6尾 / しずくSS薄茶3尾 / しずくST TL黄土 2尾/
・ファクター1.2gセカンドイエロー 1尾

午後1時30分～午後3時00分 8尾

- 上空をトンビが舞いだした。これをきっかけに、表層からマスの姿がなくなった。
- 棚を探すために、モカDR(SS)ミドピーノを投げた。何巻き目で当たるか調べた。
- 3巻き目、5巻き目、8巻き目で当たりがあった。深いところで2尾取った。
- しかし、続かない。プチモカSR(SS)ミルクココア、モカSR(SS)黄・オレンジを沈めてから、リトリーブした。それぞれ3尾ずつ連続ヒットとなった。
- しかし、どこが棚かはっきりしない。20分以上釣れない時間帯が2回あった。
- ・モカDR(SS)ミドピーノ 2尾 / プチモカSR(SS)ミルクココア 3尾 / モカSR(SS)黄・オレンジ 3尾

午後3時00分～午後5時00分(終了) 19尾

- 表層にマスの姿が見られるようになった。活発に動いている。
- こういった状況は、マメしずくBB薄茶がよい。

- 表層を、リフト&フォールからの速めのリトリーブ、ジャークなどで連続ヒットとなった。
- デカミツ透明ではどうだろうかと試した。間を置いて2尾取った。反応はしてくるが、掛からない。入れ掛かり状態にはならなかった。デカミツは試す価値はあるものの、入れ掛かり状態は期待できないと思う。
- こういった状況下で有効なスプーンとその釣り方を確立したいと考え、スプーンを試すことにした。釣れそうなカラーを選択しつつ、スプーンのサイズを下げていった。それぞれ、3尾、4尾、5尾とサイズが小さいほど釣れてはいるものの、これだという決め手がない。
- マスがたくさん集まっているところに薄茶系を投げれば、どのスプーンでも釣れそうな気がする。
- マスがたくさん集まっていないところでも、表層をマスが移動している。そのマスが釣れるようなスプーンとその釣り方を確立したい。(マメしずくBB薄茶なら、このマスを釣ることができると思っている。)
- マメしずくST薄茶でも釣れると確信していたので、最後に1尾をそれで釣って、納竿とした。
- ・マメしずくBB薄茶4尾 / マメしずくST薄茶1尾 / デカミツ透明2尾
- ・ファクター0.9gかみつけペレット3尾 / チェイサー0.6gかみつけペレット4尾 / ベッキー0.6gしょうが焼き5尾

【自作ルアー しずく】

- 昨日、完成した「しずくSS」で連続ヒットさせることができた。
- 「しずくST TL黄土」は作る必要なし。
- 「しずくST」は「しずくSS」を試作する中でたくさんあるので、今後は作る必要はなし。
- 「しずくSS」は、薄茶、黄緑・桃、蛍光グリーン・蛍光ピンクの3色を作る。
- 「マメしずくSS」の試作を続ける。色は「しずくSS」と同じ。
- ボトム用として、「しずくBB」は試作品だけでよい。「マメしずくBB」は、薄茶、桃、ペレット薄茶、ペレット桃、ペレット黄土を作ろう。
- それにしても「薄茶」はよく釣れる。

【振り返り】

- 棚が分からなくなったときに、モカDR(SS)ミドピーノで棚を探すことを試したことは良かった。
(今日は結果として、棚を絞ることができなかったが…。)
- 棚を探すとき、モカDR(F)も使おう。
- 午後1時30分～午後3時00分の時間帯で、釣れなくなったと感じた時、すぐに別の棚を探し始めた。同じルアーで色を替えて試すべきだった。
- ミドピーノと黄・オレンジがよく釣れる。次に釣れる色を探したい。3色でローテーションしたい。
薄茶系で塗ろうか。
→ モカSR(SS)、モカDR(SS)、プチモカSR(SS)、 ベッキー 0.6g、0.35g、 NOA 1.0g
- パイロットルアーとしてのスプーンを探すこと。
- 午後4時ごろからマスが表層に集まっているような高活性時に、スプーンで釣る方法を確立すること。